

各位

2006年11月20日

エム・シー・メディカル株式会社

<http://www.mcmed.co.jp>

**理科学機器・マイクロダイアリシス新製品2種を発売
(マイクロシリンジポンプと冷却フラクションコレクター)**

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（本社：東京都新宿区、社長：平野政良）は、本邦での総代理権を持つスウェーデン国 CMA Microdialysis 社（本社：ストックホルム市）の新製品・マイクロシリンジポンプ「CMA402」と冷却フラクションコレクター「CMA470」の2機種を発売いたしました。

CMA Microdialysis 社はマイクロダイアリシス技術*を専門とし、高い技術と信頼性で同分野でのトップシェアを誇っており、世界中の医療機関や大学・企業の研究施設でその製品群は利用されています。

マイクロシリンジポンプ「CMA402」は、底流量・無脈流の高性能シリンジポンプで、マイクロダイアリシス実験はもとより、ナノテクノロジー研究などの低流速・高精度送液が求められる分野にも対応しています。本製品は1セット590,000円（税別）で、CADソフトが標準付属されています。

製品情報は <http://www.mcmed.co.jp/dsi/CMA402.html>

冷却フラクションコレクター「CMA470」は、収集したマイクロダイアリシスサンプルの変質や溶媒揮発を防ぐために開発された電子冷却機構付きの多機能フラクションコレクターです。本製品は1セット1,500,000円（税別）で、学生実験や長時間オーバーナイト研究などにも利用できます。

製品情報は <http://www.mcmed.co.jp/dsi/CMA470.html>

マイクロダイアリシス技術*：マイクロダイアリシスとは先端に特殊な透析膜がついたチューブ（マイクロダイアリシスプローブ）をネズミなど実験動物の脳組織に埋め込み、その透析膜を介して得られる組織液の成分を HPLC 等で分析することによって脳内神経伝達物質の増減やブドウ糖や乳酸などの栄養素、代謝物の変化を継続的に研究するための方法です。近年、人用のマイクロダイアリシス製品が薬事承認され、一部の大学病院 救命救急センターでは重度の頭部外傷やくも膜下出血などの傷害部が拡大する恐れのある病態に対し、マイクロダイアリシスを使って組織の状態を把握し、適切な処置を行う、といったことも行われています。



■ 本件に関する問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社

広報企画グループ 鈴木広明

☎ (03) 5330-7898 FAX (03) 5330-7869 suzuki@mcmed.co.jp